

Press Release

報道関係各位

第24-026号
令和6年11月26日
株式会社サイサン

さいたま市発！地域愛を力に変える。中高生と企業が共に創る
「さいたまカップ2024」12月25日(水)に開催決定

市内9校の中高生と地域企業15社が挑む、新たな挑戦！
未来へとつながる提案で、さいたま市の魅力を全国に発信する探究型プロジェクト

Gas One グループの基幹である株式会社サイサン（さいたま市大宮区 代表取締役社長 川本武彦）は、株式会社教育と探求社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：宮地勘司、以下「教育と探求社」）が、さいたま市教育委員会との連携で進めている地域探究プロジェクト「さいたまエンジン」の集大成として、2024年12月25日（水）に開催する「さいたまカップ2024」に参加企業として出席いたします。

本イベントでは、さいたま市内の中高生が地域企業と協力して取り組んできた「さいたま愛」に満ちた具体的な提案を発表。ともに掘り下げた地域の強みや課題をもとに、未来に向けて実践可能なアイデアを披露します。



■「さいたまカップ 2024」開催概要

日時：2024年12月25日（水） 9:45～15:30（9:30より受付開始）

場所：さいたま市立大宮国際中等教育学校（さいたま市大宮区三橋 4-96）

主催：さいたま市教育委員会／株式会社教育と探求社

参加するのは、さいたま市内の中高9校から選ばれた36チームの代表生徒と、協力企業15社。子どもたちの独創的な提案を通じ、地域の可能性を発信する場となります。



▼参加校

中学校：さいたま市立植竹中学校、大砂土中学校、岸中学校、西原中学校、
美園南中学校、与野東中学校、与野南中学校

高校：クラーク記念国際高等学校さいたまキャンパス、埼玉県立浦和商業高等学校

▼参加企業（五十音順）：オリジン、サイサン、佐伯工務店、三幸製作所、シンミドウ、デサン、内藤環境管理、日さく、ハッピーマイル、ポーライト、毎日興業、マレリ、武蔵コーポレーション、リビコー、吉田電工

Gas One



Sinmido



■さいたまエンジン：地域の未来を探究するプロジェクト

「さいたまエンジン」は、教育と探求社が開発した探究型学習プログラム「engine」を用いて、さいたま市教育委員会と共に取り組む地域活性化プロジェクトです。次世代を担う中高生が地域企業と協力し、さいたま市の強みや課題を探究。具体的な提案として形にし、地域の未来を切り拓きます。

2022年度のモデル実施からスタートし、2024年度は市内9校・約2,010名の生徒と15社が参画。地域の課題や可能性を見つめ直し、「越境型学び」のプラットフォームとして、次世代の育成と地域発展を目指しています。



■プロジェクトの背景

さいたま市は「データでみるさいたま」（都市戦略本部）によると、0～14歳の転入超過数が9年連続全国第1位。子育て世代に選ばれる街として、教育環境の充実が期待されています。「さいたまエンジン」は、地域の特性を活かした学びの場を提供し、生徒たちが地域に根ざしたリーダーへと成長することを目的としています。

■探究学習のトップランナーとして

教育と探求社は、全国41都道府県で490校・約104,000名の生徒に探究型プログラム「クエストエデュケーション」を提供。今回の取り組みを通じ、地域と学校をつなぐ新たなモデルを創出し、未来を担う人材育成に貢献します。

「さいたまカップ2024」で輝く中高生の提案をぜひご取材ください。
地域とともに描く未来への挑戦にご注目ください。

以上